

住民登録  
2月1日現在

前月比  
人口 78,411 + 8  
{男 37,686  
女 40,725}  
世帯数 19,327 + 16

# 大報 おおだて

No. 153

◆ 編集と発行 大館市役所  
◆ 発行年月日 昭和45年4月1日  
◆ 発行日 毎月1日  
定価 1部5円

◆ 昭和43年3月1日第3種郵便物認可

## 〈 議会で決まったことがら 〉

災害見舞金が引き上げされます

住家の全焼、全壊をはじめ、半焼によって被害を受けた世帯に、市から支給される災害見舞金の額がつぎのように引き上げられ45年4月から適用されます。

	全焼、全壊		半焼、半壊	
	4月～9月	10月～3月	4月～9月	10月～3月
1人世帯	4,600	7,300	1,600	2,400
2人 "	5,800	9,200	2,300	3,300
3人 "	8,300	12,700	3,000	4,300
4人 "	9,800	14,800	3,700	5,200
5人 "	12,300	18,600	4,500	6,300
5人以上	1人増すごとに加算する額 1,700	2,500	1人増すごとに加算 " 600	900

教育委員に竹村氏

3つの人事案件も提出されつぎの方々がそれぞれ議会の同意を得ました。

〈教育委員〉

竹村博吉氏（会社社長）……………馬喰町

〈公平委員〉

豆田仁太氏（会社員）……………御成町1丁目

〈人権擁護委員候補者〉

高谷達道氏（無職）……………花岡

内藤秀雄氏（会社員）……………花岡

笹島信一氏（無職）……………白沢

畠沢恭一氏（会社役員）……………花岡

鳳凰のみどりあふれてあたらしく

明けゆく空よ大館は

ひらけゆく都市

若い夢芽ぶく並木の色はえる

わがほちのすがた

たたえよう たたえよう

のぞみあかるく

（大館市民歌）

市制20年を迎えた大館は、健康で住みよい都市づくりに向かってめざましい努力をつづけています。

さて昭和45年度の当初予算を審議する3月定例議会は高度福祉社会と健康都市建設をめざしてつくられた予算案を審議し、3月23日閉会しました。

市制20年を契機に急激に進められる都市化のもよう、そして、あすへのまちづくりのビジョンを数多く盛りこんだその事業関係をひろってみました。

関係記事は2面に

## のびゆく大館



# 45年度予算

一般会計 24億109万2千円

## (歳入)

市	税	7億7,167万8千円
自動車取得税交付金	2,048万5千円	
地方交付税	5億8,300万円	
交通安全対策特別交付金	169万8千円	
分担金および負担金	2,299万7千円	
使用料および手数料	4,637万8千円	
国庫支出金	4億9,264万1千円	
県支出金	1億2,556万1千円	
財産収入	9,711万8千円	
寄附金	2,152万円	
繰入金	1,086万8千円	
繰越金	1千円	
諸市収入	6,114万7千円	
債	1億4,600万円	

## (歳出)

議	会	費	7,790万7千円
総	務	費	2億8,706万3千円
民	生	費	3億0,610万4千円
衛	生	費	1億7,521万4千円
労	働	費	3,846万3千円
農	林	水産業費	1億2,866万8千円
商	工	業費	8,976万2千円
土	木	業費	5億2,440万1千円
消	防	費	8,363万3千円
教	育	費	3億6,183万3千円
災	害	復旧費	7,457万7千円
公	債	費	2億0,351万3千円
諸	支	出金	3,890万9千円
予	備	費	1,136万5千円

特別会計 4億9,084万5千円

国民健康保険	4億2,696万4千円
矢立診療所	435万2千円
温泉開発	655万3千円
花矢簡易水道	2,580万9千円
育英資金	129万6千円
農業共済	832万1千円
上川沿財産区	389万9千円
下川沿財産区	107万9千円
片山財産区	617万7千円
川口財産区	30万4千円
餅田財産区	609万1千円

企業会計 13億1,903円

市立総合病院	11億3,502万5千円
水道事業	1億8,400万5千円

## 点字広報を発行

盲人の方たちにも、市政の動きを直接に知っていただくため、他にさきかけて点字広報を発行します。

この点字広報とは、広報おおだての点字版で、その内容も、盲人の方たちに直結した問題に、市政の動きを加味させながら、ソフトなものにしていきたいと考えています。

原稿は、市で書きますが、点字広報そのものの作成は東京のヘレンケラー協会にお願いする予定です。

## 貯水槽・3基建設

火事の大館の汚名をぬぐいとるため、ことしは、消防自動車を1台購入するほか、貯水槽を3基つくります。これが完成すると市には117基の貯水が設備されることになり、火災の早期消火に大きなプラスになります。

また、昨年6月に国道7号線バイパス脇に購入した分遣所敷地に庁舎を新築し消火活動の強化をはかるため、1,300万円を計上しました。

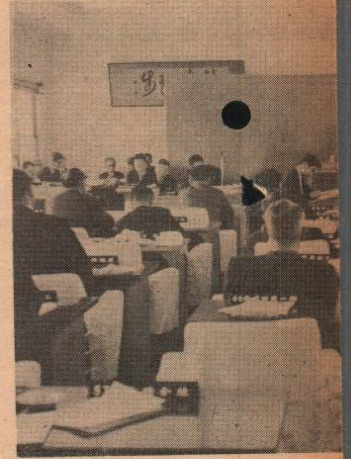
## 身障者センターを増築

雪沢温泉郷に市が建てた身障者センターは、利用者から大変好評を得ております。

今年の増築は、利用者の方々から「宿泊施設が欲しい」という要望にこたえたもので、206万円をかけてさっそく増築します。

なお、同センターは、身障者だけでなく、空いている時は一般市民の方々も利用できます。申込は電話⑤245へ。

その他、福祉関係では、43年度から建設をはじめた児童館(いままてに、松峰、山館、代野団地に建設)を今年も引きつづき建てる予定で、その数は、大型児童館1つ、小型児童館2つの予定です。



## 武道館を建設

社会教育活動の活発化をはかるため、長木、真中、白沢、二井田の公民館を増改築するほか、釈迦内公民館は1,500万円をかけて新築します。

さらに、市民の心身の鍛練の場としてその建設が要望されていた「武道館」を体育館の裏に新築し、柔、剣道愛好者に十分活用していただきます。

☆ 住みよい都市づくりへの布  
☆☆ 45年度一般会計のう  
☆☆☆ 事業に投資する経費)  
☆☆☆☆ 業の数々ご紹介し  
☆☆☆☆☆ の大館、生れ交わ  
☆☆☆☆☆☆ 0年の新年期を  
☆☆☆☆☆☆☆ 今日から躍動

# 一般会計

# 24億109万2千円

## 労働会館を建設 市民プール

商工関係として、まず、労働者の福利厚生の上をはかるため、約1,500万円で労働会館を建設します。

この会館の、場所は市営球場の西側を予定しています。

さらに、勤労青少年体育施設の拡大をはかるため、今年、雇用促進事業団の協力を得て、総額3,900万円をかけた鹿城公園にプールをつくり、市民の体力向上をはかります。

さらに、中小企業の育成を強化するため、機械類の購入に400万円、そして中小企業の育成資金としてことしは、4,400万円を予託します。

## 災害工事を推進

公共土木施設では、44年度に災害を受けた小茂内川右岸など15箇所を約3,000万円で行った復旧工事を実施します。

また、農林水産施設で、43年に災害を受けた葛原揚水機など7箇所、44年災害の一の渡水路など17箇所を約3,800万円で行った復旧工事を進めます。

## 峠の家にプールと遊園地



昨年度に完成させた「峠の家」を、さらに市民のいこいの場として十分活用できるようにするため、ことしはさらに、プール、児童遊園地、休けい所、便所を設置するほか、取り付け道路も完備するため、約2,800万円をかけて、市の一大保養地をつくりあげます。

なお、峠の家の開館は、前に4月1日から—とお知らせしてありましたが、まだ内部の設備に時間がかかりますので実際の開館は7月ごろを予定しています。

## 農林業構造改善事業を推進

農業構造改善対策として、下川沿、二井田、花矢地区のほ(圃)場整備事業のほか下川沿、二井田、十二所地区の経営近代化施設に約2,000万円を補助するとともに、酪農畜産振興事業として、肥育牛5頭の購入をはじめ、乳牛、和牛

種豚の導入負担などに約1,000万円をかけ、事業の推進をはかります。

また、林業構造改善事業の推進のため林道の布設工事を重点にとりあげ、萱反戸線、水上線など林業構造改善事業に、2約,700万円を計上しました。

市道



統合東中を建設

市営住宅40戸を建設

学校関係では、まず、三中和長木中の統合中学校(東中学校)の第一期建築工事にかかり、その建設費約4,300万円を計上しました。

また、今年度は、城南小学校改築の最終年度でもあるので、第4期工事と屋内体育館建設に4,600万円も計上しています。

さらに、こしは、城西小学校を増築しますし、同小学校にプールも建設いたします。

また花園中学校の校庭を整理したり、バックネットをつくるなど、各学校の設備をととのえていきます。

市民の住宅難の解消をはかるため、こしは、第2種平家16戸を花園の長森団地に、そして第2種2階建24戸は餅田団地に、あわせて40戸の市営住宅を建てます。

石川市長の市政現況報告

3月定例会の初日、石川市長は、市政の現況報告として、つぎのとりのべました。

＜同和鉱業への土地処分問題＞

ご心配をいただいていた同和鉱業へ旧花矢町有地を売却処分する件は、さる1月の臨時議会で議決をいただき懸案の一つが解決しました。

財産処分に関連ある問題として、その処理を急ぐべきものに、地元部落に生産森林組合を結成させ、これに合併協議会において申し合せをした林野、約100ヘクタールを無償交付する件は、林業構造改善事業促進という形で、目下、鋭意事務手続きを急がせています。

＜2丁目大火の復興について＞

2丁目大火の再建については、関係者の理解と各位のご協力により、復興計画も、区画整理事業施行という形で順調に進み、昨年に引き続き本年もこの復興事業に一層の努力を傾注する所存です。

＜東大橋架橋について＞

私たちの熱望が受け入れられ、すでに橋脚部分の下部工は施行済みであり、今年度は上部工事もなされることと推察しております。私としては皆さんのご協力をいただき、橋の工事のみならず、有浦地区より市役所脇にいたるバイパス道路工事も、一日も早く促進するよう、建設者に強く要望するつもりです。

＜黒鉱開発について＞

わが国最大の産銅地域として、鉱業開発が進められている本市に、驚異の実績をあげておる、同和鉱業、日本鉱業の両社のほか、更に三菱鉱業会社が松木鉱山の本格的操業開始の準備が進められておりますことは、国益のため、また、地域の未利用資源開発、さらに、地域産業の振興に大きな寄与をうながすものとして、心からその操業を歓迎するものです。

とくに、鉱害に対する施設設備と地区住民との間に相互理解を深め、誤解に基づくふん争など起さぬよう、注意を喚起するつもりです。

＜県道・大館小坂線の延長について＞

多年、産業道路兼観光道路として、その促進が願望されてきました「県道大館・小坂線」を延長して、十和田湖へ通ずる件は、関係団体である大館市、小坂町は、当局と議会その他関係者が一体となって、県にその早期実現を強く要望してまいります。

＜米の生産調整について＞

わが国の当面する重要課題であり、とくに農業県、米生産県としてのわが秋田県の最大の関心事である米の生産調整問題については、さる2月24日、第1回の米生産調整対策推進委員会を開催、本市としてこの問題に対処する態度決定をいたすため、農政関係に明るい方々を委員に委嘱し、調整目標数量1,395.4トンを示し、ご協議願ったところ、原則的に調整に了解をいただいた

2回目の会議を3月3日に開き、配分方法等につき話し合いを願うなど、この重大な課題に取り組んでいくところであり、さらにこの問題は食糧制度の根幹にふれる大問題だけに、関係者のご理解とご協力がなければ成し得ないものであるため、目下、その作業を進めておるところです。

＜市立病院問題について＞

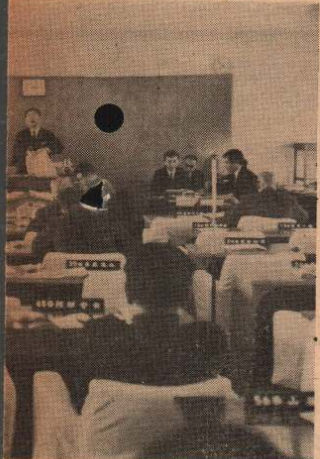
本市にとって、最も大きな問題である市立総合病院の建築については、その概況をのべ、ご理解いただきたいと思います。

病院改築工事は、雪どけとともに外こう工事を再開し5月末に完成の予定で、6月6日に落成式を行なう予定です。この完成とともに併行して計画してありました、医療機械等の内容整備は、本省では事業年度前に建物完成という特殊事情を了解していただき、本44年度事業とすることができると見おしがつきました。

一方、医師不足の現状は想像以上で、院長を中心に日夜努力を重ねていますが、現状を確保するさい容易な業でない状態です。この対策としては、設備の充実、環境の整備等を計画していきたいと考えている

また、経営上の問題については、諸物価の上昇の反面、医療費の改訂がこれに伴わないので、経営内容が悪化しつつあり、県の医療機関整備審議会の動向と併せ病院のあり方について再検討する必要があるのではないかと考えています。

いずれ、院長を中心に地域住民の医療確保のため、医師対策を強化していきたいと考えています。



(3月定例会市議会のもよう)

石……… ☆  
ち、投資的経費(建設 ☆☆☆  
を中心に、新しい事 ☆☆☆☆  
ます。夢いっぱい ☆☆☆☆  
迎えた大館は ☆☆☆☆☆☆  
をつづける ☆☆☆☆☆☆

を舗装



昨年から市道の舗装を重点目標にかかげ、12線の市道を舗装しましたが、今年度も、市の単独事業として7,000万円を舗装します。

(舗装工事予定延長5,060m)

その他、大滝東線の舗装工事はじめ三哲山中継所線工事、各市道の側溝改良工事そして24号線など15線の改良工事などに約4,000万円をかけ、市道の整備をはかります。

今年の都市計画関係の仕事は、あすの都市づくりのためのアイデアが十分おこまれています。

◆ 下水道施設のプラン

「下水道は文化生活をはかるパロメーターである」といわれるほど市民生活にどってたいせつなものです。

今年はず計画策定委託費480万円を計上し、文化生活の向上に第一歩をふみだします。

◆ 大館駅東大館線を舗装

都市計画道路、大館駅東大館バイパスを舗装するため、2,100万円を計上するとともに、まだ計画が残っている東大館、国道103号線間の開通をめざし、地質調査費や街路築造費など970万円を計上し、バイパスの促進をはかります

◆ 2丁目火災復興

2丁目大火から早や2年と6カ月たちましたが、昨年度から急速に進めていた御成町火災復興事業を今年も引きついで

行ないます。

こしは、街路工事、整地工事、物件移転補償費などに約2億4,760万という多額の経費をかけ、今年度中には75%の復興計画を達成します。

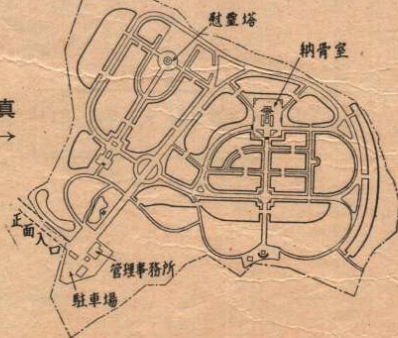
◆ 墓地公園の築造

小柄沢に墓地公園をつくるため、こしはまず、整地工事や園路築造工事などに665万円を計上しました。

昭和60年の市の計画人口は8万人であり、墓地需要はおよそ1万5千基と推定されますが、これに対して現在の墓地状況は約8千基であり、墓地需要に対して不足しているのが現状です。

この墓地公園の計画にあたっては従来の墓地形式にとらわれることなく美観をともなった、全く新しい感覚をとり入れたもので、完成までには総工費1億9,590万もかかる、スケールの大きい墓地公園です。

墓地公園の青写真



# 交通災害共済

## 家族みんなで入ろう

44年度の交通災害共済に加入していた方々の共済期限が3月31日で切れたため、前に加入していた人も、これから新しく加入する人も、新規の手続きが必要です。

昨年度、本市の加入者は6,870人で、全市民のわずか9%にすぎない悪い加入率でした。反面、市内での交通事故が多発したため、加入者のうち40名(死亡者2人を含む)が共済金を受けましたが、この共済金の額が、加入金の額をオーバーするという、県内では本市だけの現象がおきております。そのため、市では3月から総力をあげて加入を呼びかけ、今年度は少なくとも市民の5割加入まで進めたい、とがんばっています。

いつ、交通事故にあうかもしれない今日このごろです。家族ぐるみ、職場ぐるみで、いまずぐ、加入の手続きをしましょう。

○掛金——1人、年300(こしは月割加入はできません)

○共済期間——4月1日から46年3月31日

○加入受付——市民相談室で常時受付

### ▲新しい災害共済金

(1)死亡——	50万円
(2)6カ月以上治療を要する傷害——	10万円
(3)3カ月以上——	5万円
(4)2カ月以上——	2万円
(5)1カ月以上——	1万円
(6)1週間以上——	5千円

## 市立病院にコバルト60

市立総合病院では、2,350万円で「回転照射コバルト60遠隔治療装置」を購入しました。この装置は、癌(ガン)や悪性腫瘍の治療に大きな効果があるといわれています。

また、この装置の購入に伴って、約800万円をかけ、特別な治療棟を建て患者の治療にあたることになりましたので、ご利用ください。

### 消費生活苦情相談所の開設

#### 窓口は市民相談室

4月1日から

自給自足の原始生活時代とちがって、私たちの日常生活に必要なものはほとんどは買物によってまかなわれています。衣、食、住にわたる基本的なものから、理・美容・浴場などの衛生サービスといった無形の買い物までさまざまですが、しかし、買い物である以上は、良いものを安く、約束どおり、納得のできるものであることが必要です。

とくに、最近では不良食品や有害添加物などの問題が世間をさわがしていますが、一つの食品だけにかぎらず、買物が私たちの健康や明るい日常生活をおびやかす場合がないとはいえません。このような被害から自らを守るためには、まず第一に「かしこい消費者」になることですが、それとともに消費者が力をあわせて、不良商品やこれを扱う事業者を社会からしめ出す努力も必要です。——消費生活苦情相談所は、このような消費生活上の苦情をお聞きして消費者保護の立場から必要な改善を図ろうとするのがねらいですので、お気軽にご利用願います。

なお、相談所が受付した問題の解決には、事業者団体のご尽力に待つところが多いと思われるので、あわせてご協力を願います。

## 4月の家畜市場案内

月	日	開催場所	上場見込	頭数
4月	17日	北秋田家畜市場	成畜	50頭
4月	26日	"	褐犢	150頭
4月	27日	"	"	150頭
4月	28日	"	"	130頭

実施時間は毎日に配付している

日程表のとおりです………

## 予防接種と健康相談日

………市民の健康を守る市の仕事です

種別	会場別	市民体育館	釈迦内出張所	釈迦内公民館	長木公民館	上川治公民館	下川治公民館	真中公民館	二井田公民館	十二所公民館	花矢支所	花矢公民館	矢立診療所	摘	要
種	とう	4月16日	4月17日	4月17日	4月14日	4月14日	4月14日	4月14日	4月14日	4月15日	4月15日	4月15日	4月15日	対象	昭和44年7月1日~44年12月31日までの出生者
国保の	健康相談日	4月6日	4月2日	4月21日	4月22日	4月1日	4月7日	4月3日	4月20日	時間	午後1時~午後3時				
		5月4日	5月7日	5月19日	5月20日	5月6日	休	日	5月1日	5月18日					

### 火の用心

燃る前に  
もう一度火の元  
をみましよう



## 老人医療給付を実施します

4月1日から、老人医療給付を実施します。お年寄りの方で、どんな方が受けられるか、また、どれだけ安くなるか、その内容をお知らせします。

### 1、対象者

満80才以上の老人で、各種健康保険加入者のうちで老令福祉年金を受けている人です。4月以降満80才になる人は、この生れた日から該当になります

### 2、どれだけ医療費が安くなるか

お医者さんにかかって支払いした個人負担の金額(家族療養附加給付分を控除して)から入院の場合月額2,000円、外来の場合月額1,000円を差引いた残額を市で負担します。

ただし、医療機関の窓口では、従来どおり本人が支払って、そのあとで、市役所が本人に支払う仕組みになっています。

### 3、医療を受けるときの手続き

医療機関で治療を受けるときは、福祉事務所でも証明書を発行しますので、家族または本人が、印鑑、健康保険証、老令福祉年金証書をもって、福祉事務所においてください。※くわしいことは、福祉事務所、花矢支所、各出張所、民生委員におたずねください。

### <農地改革>の

## 未登記の方は早やめに整理を

昭和22年2月2日より昭和27年7月2日までの間に売渡しを受けた農地について、農地改革による登記が、今年中に整理が必要ですので、まだ登記をしていない方がおりましたら、登記済証等を調べて、早やめに市の農業委員会へ手続きをすませるようにしてください

## 春の大そうじ

## 汚泥(肥料)をどうぞ

4月22日~5月1日

各町内の日程表は協力員を通じて配付します。

きれいな環境で、楽しい市民生活を送るためにも、ぜひご協力ください。

市の清掃課では、し尿処理場から生ずる汚泥(肥料)を無料で差しあげております。

この汚泥は、果樹用、草花用、造園用の肥料に最適とされています。ご希望の方は、清掃課(電話2-2169)へお申し込みください。

## 春の交通安全運動(4月1日~15日)

## まず、大館からなくそう、交通事故

春の交通安全運動が4月1日から15日まで「こどもと老人の事故防止」「酒のみ運転の追放」「歩行者、自転車の安全な通行」を重点目標に実施します。街ぐるみ、部落ぐるみで運動に参加し、悲しい交通事故を少なくしましょう。

昨年の大館警察署管内の事故は465件、死んだ人は12人、けがをした人は619人でした。この事故を歩行者の側から見ると、車の直前、直後の横切り・とび出し・左側通行・酒酔い歩行・ななめ横断の順になっています。

また車の側からの事故をみると、前方不注意・安全スピードを守らなかった・安全運転をしなかった・追い越しの方法が悪かった・酒酔い運転・わきみ運転の順になり、事故を起した運転者は会社員が最も多く90人、ついでトラックの運転手52人、商業51人、工員48人で、年令的には20才~25才の175人でトップ、ついで20才未満の75人、26~30才70人となっています。

したがって、歩行者の側では、  
①自分では——酒に酔ってのふらつき歩行はしない・とびだし・車の横切りななめ横断はしない・幼児の1人あるきはさせない。

②車に対しては——20才~25才の運転手に注意する。  
などに気をつけ、とくに老人の方々の事故が多いので十分注意しましょう。

さらに一言つけ加えたいのは、管内で事故を起している運転手の70%までは、この地域に住んでいる人たちの事故です。早い話、地元の運転手が他から入ってくる人よりも、多く事故を起しているということです。(大館警察署)